

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 05010030

政策目標	2 めくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	A	
単位施策	2 成人保健の充実	政策事務分類	4 法定自治事務	
事業名	地域保健予防事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	5 保健福祉課	
事業主体	雄武町	関係課	14 国保病院	
事業指標	健康相談等保健事業参加者数、受診率		#N/A	
事業目標	前年度対比の増、受診率向上	ハード/ソフト 事業区分	2 ソフト事業	
住民参加	有	関係例規・法令名	有 健康増進法	
住民協働	主体的な健康習慣改善への取組	関係個別計画名	無	

全 体 計 画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
事 業 内 容		事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	事 業 内 容	
計 画 内 容	健康診断・健康相談事業をととして生活習慣予防に関する知識・意識を向上することにより医療費・介護費の増高を抑制し住民の福祉の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康手帳の交付</li> <li>・一般健康診査</li> <li>(特定健診対象者以外の20歳以上の町民対象)</li> <li>・肝炎ウイルス検診</li> <li>・健康相談・健康教育の実施</li> <li>・訪問指導の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康手帳の交付</li> <li>・一般健康診査</li> <li>(特定健診対象者以外の20歳以上の町民対象)</li> <li>・肝炎ウイルス検診</li> <li>・健康相談・健康教育の実施</li> <li>・訪問指導の実施</li> <li>・健康増進事業計画策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康手帳の交付</li> <li>・一般健康診査</li> <li>(特定健診対象者以外の20歳以上の町民対象)</li> <li>・肝炎ウイルス検診</li> <li>・健康相談・健康教育の実施</li> <li>・訪問指導の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康手帳の交付</li> <li>・一般健康診査</li> <li>(特定健診対象者以外の20歳以上の町民対象)</li> <li>・肝炎ウイルス検診</li> <li>・健康相談・健康教育の実施</li> <li>・訪問指導の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康手帳の交付</li> <li>・一般健康診査</li> <li>(特定健診対象者以外の20歳以上の町民対象)</li> <li>・肝炎ウイルス検診</li> <li>・健康相談・健康教育の実施</li> <li>・訪問指導の実施</li> </ul>	
	事業費(千円)	8,550	1,677	1,728	1,715	1,715	1,715
計 画 事 業 費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	1,787	353	366	356	356	
	地方債	0					
	その他	435	87	87	87	87	
一般財源	6,328	1,237	1,275	1,272	1,272	1,272	
実 績 事 業 費	事業費(千円)	4,328	1,190	1,747	1,391	0	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	1,168	442	300	426		
	地方債	0					
その他	373	146	127	100			
一般財源	2,787	602	1,320	865			
関 連 事 項	特定財源の名称						
	健康増進事業道補助金 健診受診者個人負担金	【評価・実績】	(実施内容等) ・健康手帳の交付 153件 ・一般健診、保健指導 延311名 ・肝炎検診 38名 ・健康相談、健康教育 延610名 ・訪問指導 延209名  ※事務事業評価結果 B-継続/現状維持	(実施内容等) ・健康手帳新規交付 84件 ・一般健診、保健指導 延331名 ・肝炎検診 28名 ・健康相談、健康教育 延811名 ・訪問指導 延153名  ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等) ・健康手帳新規交付 74件 ・一般健診、保健指導 延351名 ・肝炎検診 28名 ・健康相談、健康教育 延949名 ・訪問指導 延187名  ※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	(実施内容等)  ※事務事業評価結果 ※事務事業評価結果	
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	事業参加者数の増	事業参加者数の増	事業参加者数の増	事業参加者数の増、受診率向上	事業参加者数の増、受診率向上
	第6期計画への継続 (継続有り)	年度達成率	71%	101%	81%	0%	0%
		全体達成率	14%	34%	51%	51%	51%
	備考欄						

事業名	地域保健予防事業	評価者	管理職 職氏名	保健福祉課長	豊田 通敏
		評価者	作成者 職氏名	保健係長	河原 真由美

様式1  
平成27年度実施  
平成28年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	20歳以上の町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	健康相談等保健事業参加数
【抱える課題やニーズは】	生活様式、食事形態の変容などから生活生活習慣病となるリスクが高い状況	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	生活習慣病の発症、重症化予防ができる	① 健康相談等保健事業参加数(前年比)	目標年度 平成27年度
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	生活習慣病による健康課題、生活障害を予防し健康的に生活できる町民が増える		目標値 811 %
			実績値 949 %
			達成度 117.0 %
		②	目標年度 平成27年度
			目標値
			実績値
			達成度 #DIV/0! %
【内容(どのような手段で何をを行ったか)】	一般健康診査及び肝炎検査の実施	特定健診対象者以外の対象者(20歳以上、医療保険非加入者)に健康診査の実施。生涯1度の肝炎検査の実施	
	健康相談、健康教育の実施	全町民対象にあらゆる方法で健康相談体制を整え実施した。職域、地域など様々な集団に健康教育を実施した	
	健康手帳の交付・活用	あらゆる機会に健康手帳を交付し、健診受診歴、血圧測定等健康管理にかかる記録を行うよう活用説明を実施した	

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的なもの	高齢者の医療の確保に関する法律で40歳~74歳の特定健診特定保健指導は必要である。健康増進法で求められている、基本的な生活習慣病予防と早期発見のため、若年性の健診や相談事業は重要である
必要/概ね必要/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	受診者、参加者増加があり、目標は達成された。個々の健康課題は常に変化するため、良好な健康状態を継続できるよう工夫することが重要
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	達成	
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/>	下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	委託機関の協力も得ながら、各健診、検診の周知、申込、結果授受などを一体的に実施し、事務作業の効率化を図った。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/>	事業費抑制	
	<input checked="" type="checkbox"/>	人員削減	
	<input checked="" type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/>	その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	無料クーポンを発券する年代もあるが、健診(検診)受診者には受益者負担を求めている。事業実施については、広報、ホームページ等で周知し公平である。また、健康教育については要請、要望に併せて公平に対応している
公平/概ね公平/公平でない	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

- A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
町民の健康増進、生活習慣病を予防できるような各事業は今後も重要である		

今後の展開方向  
(Action)

継続/現状維持		
生活習慣病は増加傾向であることから、若年層からの生活習慣の確立を目指し、町民の健康を守ることが重要である		

- ※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了    休止    廃止